

家政学部 家政学科 | 健康栄養学専攻

KASEIGAKUBU KASEIGAKKA KENKO EIYO GAKU SENKO

[4年間のカリキュラムイメージ]

科目	テーマ	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期
学部共通教養	人間と自然科学	生物学Ⅰ ● 化学Ⅰ ● 化学Ⅱ ● 数学	生物学Ⅱ ● 有機化学Ⅰ ● 統計学 ●	有機化学Ⅱ ●					環境学
	人間と社会	日本国憲法 ●						歴史Ⅰ 社会学Ⅰ 経済学	社会学Ⅱ 歴史Ⅱ 法学概説
	人間と文化	心理学Ⅰ	心理学Ⅱ					哲学Ⅰ	哲学Ⅱ
	言語とコミュニケーション	英語Ⅰ ● 英会話Ⅰ ● 仏語Ⅰ 中国語 日本語基礎 情報基礎学 ●	英語Ⅱ ● 英会話Ⅱ 国語表現法						仏語Ⅱ
	健康とスポーツ	スポーツ ★						武道	
	キャリア形成	スタディスキルズ ● キャリア開発Ⅰ	ライフデザイン ●	キャリア開発Ⅱ		キャリアサポートⅠ キャリア開発Ⅲ		キャリアサポートⅡ キャリア開発Ⅳ	
基幹	家政学部基幹科目	家政学原論 ● 家庭経営学(家庭経済学を含む。)	家族関係学						
	社会・環境と健康	健康管理概論 ●●	社会福祉論 ●●			公衆衛生学Ⅰ ●●	公衆衛生学Ⅱ ◆		
	人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち		解剖生理学Ⅰ ●● 生化学Ⅰ ●●	微生物学 ●● 解剖生理学Ⅱ ● 運動生理学 ● 生化学Ⅱ ●●	病理学 ◆◇	臨床医学概論Ⅰ ◆ 生化学実験 ◆	臨床医学概論Ⅱ ◆ 解剖生理学実験 ◆◇		
	食べ物と健康	食品学実験Ⅰ ●● 基礎調理学実習Ⅰ ●●	食品学実験Ⅱ ●● 基礎調理学実習Ⅱ ●●	食品学総論 ●● 応用調理学実習Ⅰ ◆	食品学各論 ●● 調理科学論 ●● 食文化論 ●● 応用調理学実習Ⅱ ◆	調理科学実験 ◆ 食品衛生学 ◆ 食品加工学 ◆	食品機能学 ◆ 食品加工実習 ●● 食品衛生学実験 ◆◇		
	基礎栄養学		基礎栄養学 ●●	栄養学実験 ◆◇	栄養生化学 ◆				
	応用栄養学			応用栄養学Ⅰ ●● 応用栄養学実習Ⅰ ◆◇	応用栄養学Ⅱ ●● 応用栄養学実習Ⅱ ◆◇ 栄養管理論 ◆				
	栄養教育論		食生活論 ●●	栄養教育論 ●●	栄養指導論 ●● 栄養情報処理演習 ●●	栄養指導論実習 ●●	保健栄養学 ●		
	臨床栄養学			臨床栄養学Ⅰ ●●	臨床栄養学Ⅱ ◆	臨床栄養学実習Ⅰ ◆◇ 臨床栄養指導論Ⅰ ◆◇	臨床栄養学実習Ⅱ ◆◇ 臨床栄養指導論Ⅱ ◆		
	公衆栄養学					公衆栄養学 ●●	公衆栄養学実習 ◆◇	地域栄養活動演習Ⅰ ◆	地域栄養活動演習Ⅱ ◆
	給食経営管理論			給食管理学 ●●	給食管理実習Ⅰ ●● 給食管理実習Ⅱ ◆◇			給食経営学 ◆	
	臨地実習					給食管理臨地実習Ⅰ ◆◇	給食管理臨地実習Ⅱ ◆	臨床栄養学臨地実習Ⅰ ◆ 公衆栄養学臨地実習Ⅰ ◆	臨床栄養学臨地実習Ⅱ ◆ 公衆栄養学臨地実習Ⅱ ◆
	総合演習					健康栄養学総合演習Ⅰ ◆◇	健康栄養学総合演習Ⅱ ◆		健康栄養学総合演習Ⅲ ◆
	関連科目					学校教育概論 ★ 学校栄養指導論 ★			
専攻	特別講義・課題研究	家政特別講義Ⅰ			家政特別講義Ⅱ		セミナーⅠ 家政特別講義Ⅲ 課題研究	家政特別講義Ⅳ 課題研究	セミナーⅡ 課題研究

必修科目

- 必修(卒業必修)
- ◆ 管理栄養士取得 必修
- ◇ 栄養士取得 必修
- ★ 教職必修(栄養教諭)

専門分野の学習に必要な 基礎教育科目について学ぶ

1年次は、専門領域の基礎となる化学の授業と教養科目に力点を置いて学習します。

健康栄養学の 専門基礎科目について学ぶ

2年次は、管理栄養士養成の専門基礎科目を主に学習して管理栄養士に必要な知識・技術を身につけます。

多くの実験・実習を通じて 専門科目の専門性を深める

3年次は、専門科目の講義・実験・実習に加え、学外での臨地実習、研究室に配属されての課題研究および管理栄養士国家試験対策を行います。

4年間の集大成として 専門テーマの研究に取り組む

4年次は、より実践的な学修として、学外での臨地実習や課題研究に集中的に取り組めます。さらに、国家試験対策としてセミナー・模擬試験で学力向上を図ります。

コラム2

「地域への減塩教育」プロジェクト

管理栄養士業務において 大切な栄養教育の力を 育みたい

高血圧や減塩に詳しい管理栄養士は、東北地方において欠かせない人材です。Teaching Salt Balance(TSB)と銘打った本プロジェクトでは、栄養教育に主眼を置き、減塩や適塩の考え方について学生のうちから実践的で高度な内容を学びます。栄養教育のみならず、減塩レシピコンテストにも参加します。プロジェクトに関わった学生がいつか病院等に就職し「生文大の学生は高血圧や減塩にも詳しい」と地域から認知されていく未来を目指しています。

